

ワクチン接種の推進について

令和3年5月

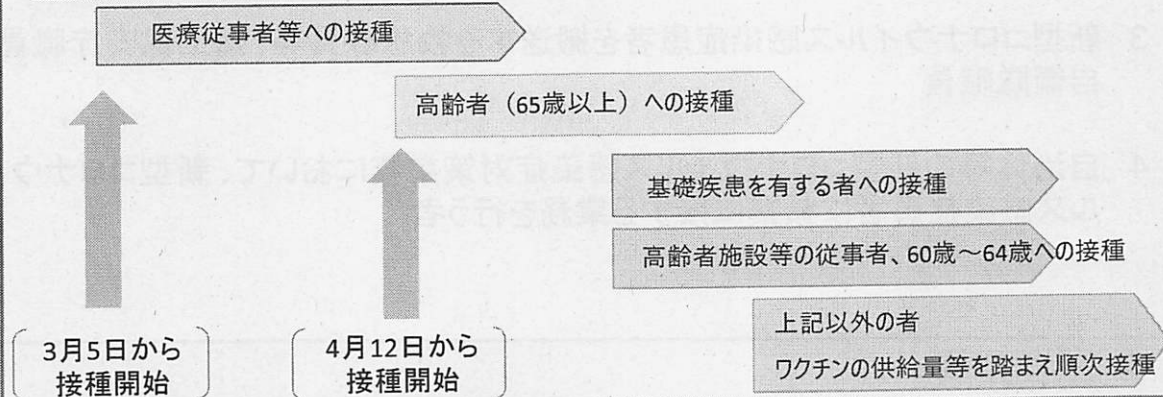
1

ワクチンの接種体制

接種体制の基本設計

- 国の指示のもと、県の協力により、市町において予防接種を実施
- 原則、居住地の市町村で実施
- 接種会場は、医療機関や市町村設置会場等

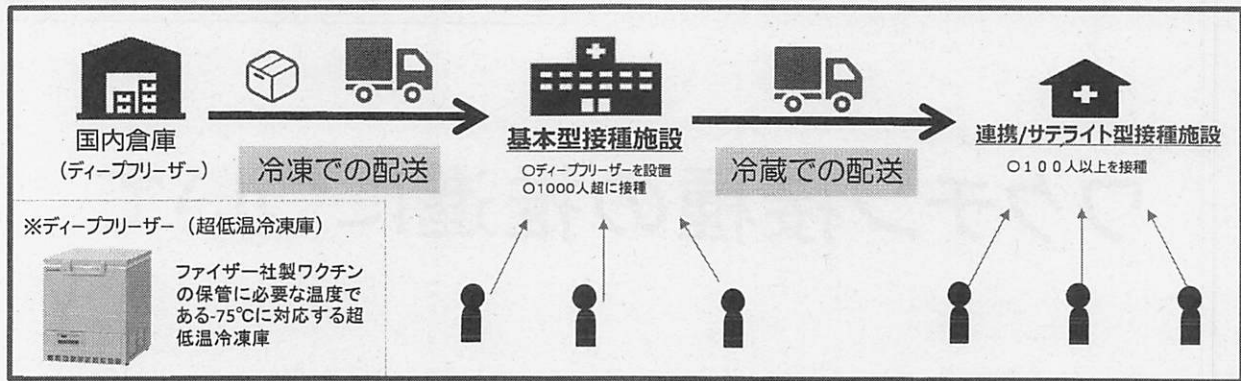
接種順位



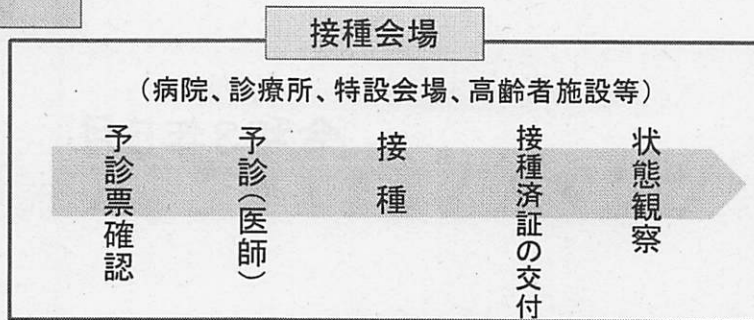
2

ワクチンの接種体制

1 接種体制



2 接種の流れ



3

医療従事者等へのワクチン接種

【医療従事者等とは】

- 1 病院、診療所において、新型コロナウイルス感染症患者(疑い患者(注)を含む。以下同じ。)に頻繁に接する機会のある医師その他の職員
- 2 薬局において、新型コロナウイルス感染症患者に頻繁に接する機会のある薬剤師その他の職員
- 3 新型コロナウイルス感染症患者を搬送する救急隊員等、海上保安庁職員、自衛隊職員
- 4 自治体等の新型コロナウイルス感染症対策業務において、新型コロナウイルス感染症患者に頻繁に接する業務を行う者

4

医療従事者等へのワクチン接種

1 医療従事者等の接種予定者

接種予定者数 45,514人

※医療従事者等に対するワクチン接種に関する調査 1月8日～3月2日

2 医療従事者等への接種実績

接種済人数

(5月25日 現在V-SYS反映分)

1回目: 41,680人 (91.6%)

2回目: 29,546人 (64.9%)

5

高齢者へのワクチン接種

【高齢者とは】

令和3年度中に65歳以上に達する方

1 今後の高齢者向けのワクチンの配送スケジュール

6月末までに全ての高齢者に2回接種できる数量を出荷

厚生労働省事務連絡

2 高齢者への接種実績

接種済人数

(5月25日 現在V-SYS反映分)

1回目: 37,811人 (10.2%)

2回目: 3,489人 (0.9%)

6

高齢者へのワクチン接種

○4月30日

厚生労働省より、「基本配分計画」(県・市町へ最低限分配できるワクチンの量と時期)が示される

基本配分計画(滋賀県)

高齢者人口 (人)	高齢者の接種回数 (回) ※2回接種分	第1クール (4月5日の週)	第6クール (5月24日の週)	第7クール (6月7日の週)	第8クール (6月21日の週)	ワクチン量合計 (回)
		第5クール (5月17日の週)	(5月31日の週)	(6月14日の週)	(6月28日の週)	
368,888	737,776	267,540	149,760	164,970	162,630	744,900

第1～5クール 配布済み箱数 (箱)	【基本計画枠】 第6クール 箱数(箱)	【基本計画枠】 第7クール 箱数(箱)	【基本計画枠】 第8クール 箱数(箱)	箱数合計 (箱)
243	128	141	139	651

157箱配分 144箱配分

※第5クール以降、1バイアルから6回接種

7

高齢者へのワクチン接種

1 高齢者(65歳以上)のワクチン配布スケジュール

令和3年5月21日現在

	市町	65歳以上(人)	4/5の週～5/31の週 配分済接種回数	6/7の週+ 6/14の週箱数	接種回数 累計	配分後の 高齢者配分比率
大津	大津市	91,670	81,705	39	127,335	69.45%
	草津市	30,450	38,415	14	54,795	89.98%
湖南	守山市	18,425	31,980	6	39,000	105.83%
	栗東市	13,147	16,965	5	22,815	86.77%
	野洲市	13,127	12,285	9	22,815	86.90%
甲賀	甲賀市	25,132	31,840	8	41,200	81.97%
	湖南市	13,486	17,690	2	20,030	74.26%
東近江	東近江市	30,527	38,415	14	54,795	89.75%
	近江八幡市	22,691	25,190	8	34,550	76.13%
	日野町	6,379	10,685	2	13,025	102.09%
	竜王町	3,362	7,025	0	7,025	104.48%
湖東	彦根市	28,582	35,475	15	53,025	92.76%
	愛荘町	4,759	9,415	1	10,585	111.21%
	豊郷町	2,086	3,415	1	4,585	109.90%
	甲良町	2,135	4,585	0	4,585	107.38%
湖北	多賀町	2,495	5,805	0	5,805	116.33%
	長浜市	32,560	40,755	10	52,455	80.55%
高島	米原市	11,107	12,285	5	18,135	81.64%
	高島市	16,768	27,300	5	33,150	98.85%
合計		368,888	451,230	144	619,710	84.00%

※人口(令和3年1月1日時点人口動態調査による。)

↓
619,710 ÷ 2回 = 309,855人

8

高齢者へのワクチン接種

2 市町のワクチン接種開始日等

市町	接種券発送日	対象	接種開始日
大津市	3月29日	85歳以上	4月12日
草津市	3月31日	65歳以上	4月25日
守山市	4月9日	65歳以上	4月18日
栗東市	4月9日	65歳以上	4月25日
野洲市	3月31日	65歳以上	5月10日
甲賀市	4月20日	65歳以上	5月12日
湖南市	4月27日(85歳～)／5月11日(75歳～) 5月18日(70歳～)／5月25日(65歳～)	65歳以上	5月12日
東近江市	3月30日	65歳以上	5月10日
近江八幡市	3月31日	(沖島)16歳以上	4月24日
		(その他)65歳以上	5月10日
日野町	4月26日以降	65歳以上	5月17日
竜王町	4月19日	65歳以上	5月10日
彦根市	4月5日	65歳以上	5月24日
愛荘町	4月19日	65歳以上	5月10日
豊郷町	4月28日	65歳以上	5月29日
甲良町	4月16日	65歳以上	5月6日
多賀町	4月15日	65歳以上	5月14日
長浜市	3月29日	75歳以上	5月25日
		65～74歳	6月下旬
米原市	3月29日	65歳以上	5月15日
高島市	5月7日(85歳～)／5月19日以降(75歳～) 5月25日以降(70歳～)／5月31日以降(65歳～) 6月下旬以降(その他)	85歳以上	5月17日(個別接種)
		85歳以上	6月3日(集団接種)
		75歳以上	5月下旬
		65歳以上	6月中旬

9

高齢者向けワクチン接種の促進

県の方針

市町の接種体制の支援を強化し、県民への迅速かつ着実なワクチン接種を進める。

4月23日

菅首相が、「高齢者に対する優先接種を7月末までに完了させる」方針を表明

さらなる促進を図るため

「市町の課題、県国への要望等」の意見交換会を実施

5月12日

「高齢者向けコロナワクチン接種促進に向けた意見交換会」

出席者：三日月知事、各市町首長

高齢者向け接種の2回目の終了見込み時期

(厚生労働省・総務省連名による調査結果 5月21日時点)

7月末まで：17市町 8月中：2市町

10

高齢者向けワクチン接種の促進

市町長との意見交換会(5/12)での課題・要望等

医療従事者 確保	<ul style="list-style-type: none"> ・県・国からも医師会に働きかけ等、行ってほしい。診療所だけでなく、病院での個別接種に向けて話をしてほしい。 ・地域の診療所に対して、県医師会からもしっかりと情報をお伝えいただきたい。
	<ul style="list-style-type: none"> ・国立や県立病院の看護師など、貴重な医療資源が接種にかかわってもらっていない。
接種終了 時期前倒し	<ul style="list-style-type: none"> ・医師からは、「協力はしたいが、地域医療を守る必要があるので…」との声があるため、休業補償を行うことや、歯科医師が現場に出てもらえるよう、働きかけを行ってほしい。
	<ul style="list-style-type: none"> ・既に予約を受け付けた方の、接種日程を前倒しする作業が負担。
	<ul style="list-style-type: none"> ・各診療所での接種人数を短期間で増やすことは、診療所の待合室など物理的な面で課題がある。 ・集団接種での接種人数を増やす必要がある。 ・高齢者への接種完了に関連して、接種率の定義が明瞭でない。接種希望者への接種完了をゴールとするのか。高齢者全体への接種完了をゴールとするのか。県や国から示してほしい。

————— は県・国への要望事項

11

高齢者向けワクチン接種の促進

市町長との意見交換会(5/12)での課題・要望等

接種体制	<ul style="list-style-type: none"> ・介護施設や、会場に来られない方への接種も進めていく必要がある。 ・病院や介護施設にいる、接種を希望するが動けない高齢者に対してどうやって接種を行うのか
	<ul style="list-style-type: none"> ・会場に行けない高齢者への接種を行うことが課題。往診をしている所もあると思うが、こうした声なき声を拾ってもらえるようサポートしてほしい。
	<ul style="list-style-type: none"> ・企業で働く職員への接種を進めやすいよう取り組みを行ってほしい。
	<ul style="list-style-type: none"> ・企業、事業所での接種についても、検討を進めてほしい。全体的なスピードアップになると考える。
職員体制	<ul style="list-style-type: none"> ・住民サービスを継続しながら接種を進めることについて、マンパワーが不足。 ・勤務体制について、職員が手一杯。
大規模 接種会場	<ul style="list-style-type: none"> ・国や県で大規模接種会場を設置してほしい。 ・大規模接種会場の設置について、65歳以上の方については不要と考える。(市民に混乱が生じる。職員の士気が下がる。) ・予約についても、重複予約があってはならないので、それを避ける取り組みを検討してほしい。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・これからは台風、大雨の時期になる。接種会場は避難所にもなっているので、通常とは異なる対応が求められてくるが、市としては接種促進に集中したいと思っている。災害時には県の保有する施設の開放や人的支援も含め、検討してほしい。

12

県の支援策

1 ワクチン接種サポートナースプロジェクト

看護職の皆様、より一層ワクチン接種に協力していただけるよう、県と看護協会が共に働きかけていく。

- ①ワクチン接種に協力いただける「看護職の確保」(掘りおこし・働きかけ)
- ↓
- ②ワクチン接種のための「事前研修等によるサポート」
- ↓
- ③看護職が不足する「市町とのマッチング支援」

・5月12日 知事と公益財団法人滋賀県看護協会会長とのキックオフ会見を実施。
(5月25日16時現在 応募人数:340人)

・本プロジェクトを契機に、県と県看護協会との協力体制をより一層強化。将来を見据えた多角的な看護職確保・養成等につながるよう、発展的な取組を進める。

13

県の支援策

2 予防接種健康被害調査委員会

予防接種健康被害調査委員会とは

予防接種後の健康被害に対する救済給付(※)が請求された場合、請求された事例について医学的見地から調査を実施する機関(市町が設置する機関)

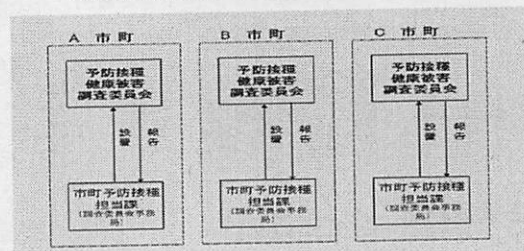
※健康保険等による給付の額を除いた自己負担分、医療費、医療手当および死亡一時金など

市町が設置する予防接種健康被害調査委員会の開催・運営を滋賀県が統一的に支援することを目的として、「滋賀県予防接種健康被害調査運営委員会(案)」を設置し、市町の事務負担の軽減を図る。

主な支援内容

1. 委員推薦の省略、委員会開催の調整
2. 委員会の効率的な運営の支援

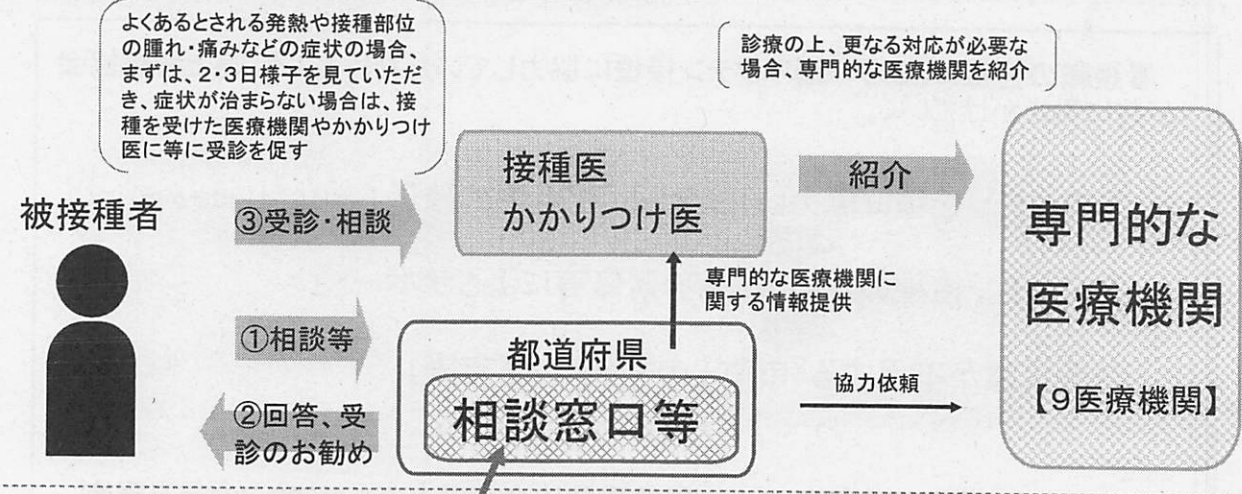
滋賀県予防接種健康被害調査運営委員会



14

ワクチン接種後の副反応の対応について

専門的相談体制の確保



滋賀県新型コロナウイルスワクチン専門相談窓口 (コールセンター)

開設日 3月1日～
 受付時間 毎日 9:00～17:00 → 4月12日～ 24時間 (土日、祝日含む)
 受付内容 副反応などに関する医学的見地が必要な専門的な内容
 相談体制 5名(看護師4名、薬剤師1名)
 ※5月25日から外国人向け多言語(12か国語)にも対応

15

県広報の取組

県民に安心してワクチン接種してもらえるよう「接種にあたっての注意事項」「副反応が発生した場合の対応」などの内容に関し、様々な媒体を用いて広報を実施。

	時期	内容
テレビCM	5月1日から放送開始	・高齢者へのお知らせ (2回接種と接種時の持ち物) ・副反応への対応
新聞折込み	5月10日実施	・安心して受けていただくために (基本事項、注意事項、副反応への対応)
ポスター (接種前)	5月10日以降随時掲載 ※医療機関、県内企業、19市町等に配布 ※市町にはデータでも配布済	・安心して受けていただくために (要予約、接種時の持ち物、感染対策等)
ポスター (副反応)	市町にデータで配布済 (接種会場で配布・掲示等に活用、 外国人向けも準備中)	・体調に変化があった場合の対応 (接種後の症状、発生時の対応等)
店内放送	5月1日以降 先方の準備が整い次第 (イオン、平和堂)	1 副反応の症状、発生した場合の対応 2 必ず接種の機会があること、接種時の持ち物 3 接種後の感染防止対策
生活情報誌 (フリーペーパー)	4月25日発行	・安心して受けていただくために (接種までの流れ、副反応の症状、注意が必要な方)

16